

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 11 月 4 日 (2011.11.4)

【公開番号】特開 2010-87955 (P2010-87955A)

【公開日】平成 22 年 4 月 15 日 (2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2010-015

【出願番号】特願 2008-256204 (P2008-256204)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 7/01 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 7/01 Z

H 0 4 N 5/232 Z

G 0 9 G 5/36 5 2 0 P

G 0 9 G 5/00 5 3 0 M

G 0 9 G 5/36 5 2 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 9 月 14 日 (2011.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データの一部または全部を表示するための表示用データを出力する表示用データ出力部と、

上記画像データ内の被写体の顔を検出する検出部と、

上記表示用データの中央付近に、上記検出した領域を表示するように制御する制御部と

、

を有し、上記表示用データは、横長の形状であり、縦長の上記画像データを表示する際、上記画像データの短辺を上記表示部の長辺に合わせて表示することを特徴とする表示制御装置。

【請求項 2】

上記制御部は、複数の被写体の顔を検出した場合には、上記表示用データの中央付近に、各顔の位置の重心を表示するように制御することを特徴とする請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 3】

画像データの一部または全部を表示するための表示用データを出力する表示用データ出力部と、

上記画像データの内の合焦ポイントを検出する、または上記画像データの中心を検出する検出部と、

上記表示用データの中央付近に、上記検出した領域を表示するように制御する制御部と

、

を有し、上記表示用データは、横長の形状であり、縦長の上記画像データを表示する際、上記画像データの短辺を上記表示部の長辺に合わせて表示することを特徴とする表示制御装置。

【請求項 4】

上記制御部は、複数の合焦ポイントを検出した場合には、上記表示用データの中央付近に、各ポイントの重心を表示するように制御することを特徴とする請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 5】

上記表示用データは、上記画像データのアスペクト比を維持し、上記画像データの一部または全部であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 に記載の表示制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示制御装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、表示制御装置に関し、詳しくは、異なるアスペクト比に画像を変更可能な表示制御装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、このような事情を鑑みてなされたものであり、撮影画像とは異なるアスペクト比の表示装置であっても適切な位置に適切な大きさで表示することのできる表示制御装置を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記目的を達成するため第 1 の発明に係わる表示制御装置は、画像データの一部または全部を表示するための表示用データを出力する表示用データ出力部と、上記画像データ内の被写体の顔を検出する検出部と、上記表示用データの中央付近に、上記検出した領域を表示するように制御する制御部と、を有し、上記表示用データは、横長の形状であり、縦長の上記画像データを表示する際、上記画像データの短辺を上記表示部の長辺に合わせて表示する。

第 2 の発明に係わる表示制御装置は、上記制御部は、複数の被写体の顔を検出した場合には、上記表示用データの中央付近に、各顔の位置の重心を表示するように制御する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

第3の発明に係わる表示制御装置は、画像データの一部または全部を表示するための表示用データを出力する表示用データ出力部と、上記画像データの内の合焦ポイントを検出する、または上記画像データの中心を検出する検出部と、上記表示用データの中央付近に、上記検出した領域を表示するように制御する制御部と、を有し、上記表示用データは、横長の形状であり、縦長の上記画像データを表示する際、上記画像データの短辺を上記表示部の長辺に合わせて表示する。

第4の発明に係わる表示制御装置は、上記第3の発明において、上記制御部は、複数の合焦ポイントを検出した場合には、上記表示用データの中央付近に、各ポイントの重心を表示するように制御する。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

第5の発明に係わる表示制御装置は、上記第1乃至第4の発明において、上記表示用データは、上記画像データのAspect比を維持し、上記画像データの一部または全部である。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明によれば、撮影画像とは異なるAspect比の表示装置であっても適切な位置に適切な大きさで表示することのできる表示制御装置を提供することができる。